

令和7年度(2025年度)「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	三根西小学校	児童数 196 人
-----	--------	-----------

I.取組前の宣言内容

宣言	目標	一読一会 心を動かす本との出会いを求めて
	取組期間	令和7年(2025年) 4月21日 ~ 令和7年(2025年) 年 11 月 30 日

※令和7年(2025年)4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和7年(2025年)11月30日までの取組みとする。

II.取組後の評価

評価	取組人数	196 人	実施日数	224 日	読書冊数	13380 冊	連携した団体数	2 団体
	取組内容(概要)	(お昼の放送の時間に、級外の先生による本の紹介)(放送委員会による絵本のリレー読書)(先生のおすすめの本の福袋)(三養基地区の学校司書のおすすめの本の福袋)(一度も借りられていない本コーナー設置)(保護者の方のおすすめの本紹介)(各学年おすすめ30選・町立図書館おすすめ30選)(百人一首を覚えよう)						
	工夫したこと	(おすすめ30選と普段借りられていない本は、読書の秋キャンペーン中に、プラス1冊貸し出しにする。)(福袋は、「プラス貸し出し券」「しおり引換券」を本の中に隠して貸し出し)(保護者の方の本のPOP)(普段借りられていない本は、テプラで涙マークシールを貼って本をアピール)						
	取り組んだ感想	プラス貸し出しに取り組んだことで、普段借りられていない本も、貸し出しでき、おすすめ30冊を借りる児童も増えました。先生おすすめの本の福袋効果も高く、特に5年生の男子の貸し出しが昨年度より伸びました。						
	今後の取組予定 (令和7年(2025年)12月 ~令和8年(2026年)3月)	級外の先生によるお昼の放送の本の紹介12月と2月に予定しています。3学期に百人一首大会開催し新春図書館おみくじや本の福袋も冬の本シリーズで福袋を予定しています。点字しおりも、3月まで昼休みに行います。						

※本報告書は簡潔に記述し、A4サイズ2頁以内とし、取組内容が分かる資料(写真、イラスト、取組前後の比較データ等)をA4サイズ3頁以内にまとめて、添付してください。

報告書・資料の様式はWordを基本とし、他形式も可としますが、一度にメール添付できる容量は5MBまでですので、これを超える場合は、佐賀県まなび課までご連絡ください。

※県のホームページに掲載しますので、写真等は、「個人が特定できないもの」または「本人の了承を得ているもの」をお願いします。

III.応募する【提出期限:令和7年(2025年)12月12日(金)】

実践報告書は、データ(Word版)で佐賀県まなび課まで電子メールにより送信してください。

【三根西小学校の取り組み】

①級外の先生によるお宣の放送時の本の紹介

1週間5人の先生で、季節にあった本を紹介しています。「続きは図書館で」のフレーズを必ず入れることで、図書館に本を借りにきてくれる児童が増えました。学期ごとに1回ずつ行う予定です。



(級外の先生は、校長先生・教務主任・図書主任・養護教諭・学校司書)

②放送委員会による読み聞かせリレー

10月のお宣の放送の時間に、放送委員会と図書館とのコラボを実施

「読み聞かせリレー」は1週間で1冊の本を読んでいき、3冊の本を読みました。読まれた本は、図書館内にコーナー展示しました。



「ぽんぽんやまの月」 あまん きみこ 著

「きつねとぶどう」 坪田 譲治 原作 いもとようこ 著

「ねずみのすもう」 いもと ようこ 著

読まれた本
3冊です

③先生のおすすめの本

1学期・2学期「先生方のおすすめの本」を紹介しました。おすすめの本は、図書館前の廊下に掲示して紹介し、本の福袋にして貸し出しました。福袋には、プラス貸し出し券やしおり引き換え券をランダムに入れました。

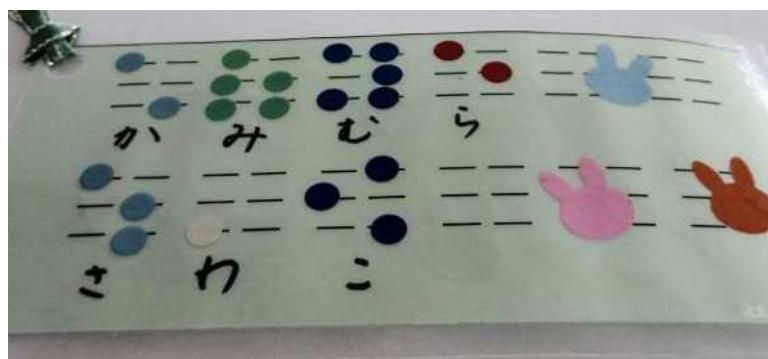
2学期は、1年生～3年用 4年生～6年生用に袋を分けています。



福袋は、とても好評のよう
です。展示コーナーに置く
と、すぐ無くなります。

④図書館まつり

年2回図書館まつりを行っています。今年度は、図書館クイズ・スタンプカード・人気本ベスト5・図書委員による読み聞かせ・しおりコンクール・点字体験 「●シールで自分の名前をはってオリジナルしおりを作ろう」を実施。



点字一覧表は所蔵図書「楽しくおぼえようはじめの手話と点字」のさわっておぼえる点字シートを見ながら作成。●シールは、「カラーラベル円型（細小）サイズを使用しました。参加した児童は、展示シートを見ながら、楽しんで作成していました。好評でしたので、3月まで、しおり体験を続ける予定です。

⑤図書館まつり景品



今年の景品は、町のキャラクターの御守りです。学校で使わなくなった名札をリメイクしました。読書運・スポーツ運・交通安全などあります。子ども達に大好評でした。

図書委員会の児童から、自分達で作成した折り紙作品も景品にしたいとの希望があったので、これも景品の1つにしました。

⑥保護者の方のおすすめコーナー

保護者の方にも、本の紹介をお願いし、本のPOPや紹介文を書いてもらいました。本をアピールする効果は大きく、児童の目に留まっていました。



⑦ 展示コーナー



「1年生に3年生のおすすめの本を紹介しよう」という3年生の国語の取り組みで、展示コーナーを設けました。



今まで1度も「借りられたことのない本」に涙マークのシールをつけて、紹介しました。プラス1冊貸し出ししたことで、関心が増し、「借りられたことのない本は、子どもたちと本が出会うきっかけとなりました。